

日米医学医療交流財団 留学助成

A 項 研修報告書 (2008 年度 助成者)

作成日 2012 年 1 月 19 日

氏 名	北方 敏敬
研修先機関名	Unviersity of Pittsburgh Medical Center (UPMC)
研 修 期 間	2008 年 7 月～2009 年 6 月
現在所属機関名 分 野 役 職	UPMC Department of Cardiothoracic Surgery Research Assistant Professor
	<p>2008 年 7 月より Unviersity of Pittsburgh Medical Center (UPMC)にて minimally invasive thoracic surgery の臨床研修を受ける機会に恵まれました。その際に、幸運にも貴財団の助成を受けることができました。当初の予定では、2009 年 6 月には研修を終了して、帰国する予定でしたが、その後更にもう一年臨床研修を行うことができました。その後、2010 年 7 月からは、UPMC Department of Cardiothoracic Surgery にて Research Assistant Professor として主に臨床研究に従事しております。昨年 1 年で、約 20 本近くの論文および 10 本の教科書チャプターの執筆を行うことができました。</p> <p>今後は、この臨床と研究の経験を生かして、何とか米国でスタッフサージャンになれないかと努力しております。</p> <p>まだ、今後のことは未定ですが、米国でいけるところまで行きたいと思っています。このような機会に恵まれたのも、日米医学医療交流財団の助成のお陰であり、本当に感謝しております。もし、米国での夢が達成できず帰国することになっても、米国で築いた人間関係を維持して、今後若い先生たちにとっての橋渡しになればと思っています。</p> <p>国内連絡先、米国での連絡先は、以前ご連絡したままで、特に変更はございません。また、次の大きな一歩が実現した折には、ご連絡させていただきます。今度ともどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>